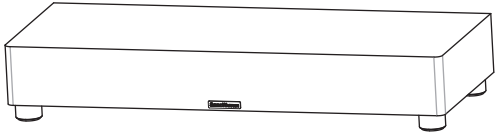


SOUNDWARRIOR

SW-W1

サブウーファー

取扱説明書



ご使用の前に

お買い上げいただきありがとうございます。本機をご使用になる前に、この取扱説明書をお読みください。またお読みになったあとは、この「取扱説明書」は大切に保管してください。

付属品

※本製品と同梱の付属品をご確認ください。

- ACアダプター 1個
- オーディオケーブル（ステレオミニステレオミニ）1本
- 取扱説明書（本書）1冊

特長

● 驚異のトリプル・ドライブが生む圧倒的スケール

底面に3基ものウーファーユニットを贅沢に配置した「床面放射方式」を採用。複数のユニットが同期して駆動することで、スリムな筐体ながら大型サブウーファーに匹敵する音圧を実現しました。床面全体から湧き上がるような重低音が感動の渦に巻き込みます。

● スリムさと高出力の究極のバランス

ユニットを3つに分散させることで、本体の極限までの薄型化に成功しました。テレビボードの隙間やソファ下など、限られたスペースに収まりつつも、3基のユニットが協力的にパワフルな低音を放射。インテリアを邪魔することなく、プロ仕様の音響環境を構築できます。

● 計算し尽くされた「面」による低音拡散

3つのユニットから同時に放たれる音は、床との反射によって均一に拡散されます。特定の場所で音が途切れることなく、部屋中のどこにいても包み込まれるような自然な低音を体感可能。また当社スピーカー「SW-SP3」との繋がりもよりスムーズになり、音楽や映画の没入感を別次元へと引き上げます。

設置のしかた

設置場所

厚手のカーペット等で底面の隙間が埋まると、音がこもる原因になります。床が柔らかい場合は、市販のボードや厚い板を敷くと低音が引き締まり、より迫力ある音を楽しめます。

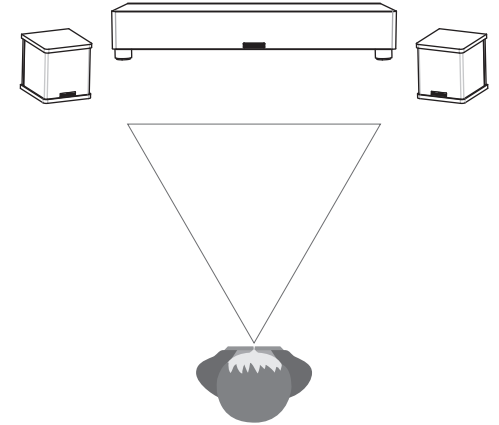
フットについて

底面のユニットから音を適切に放射させるため、本体の四隅にフットを装備しています。

理想的な配置

低音は音の方向を感じにくい性質を持つことから室内どこにでも設置が可能ですが、メインスピーカー（SW-SP3など）の間、またはそのすぐ外側に配置すると、音の繋がりが自然になります。

- ・壁から10cm以上離して設置してください。
- ・転倒防止のため、ケーブルの配線に注意してください。
- ・故障や事故の原因となるため、本機の上に物を置かないでください。






ご近所への配慮について

本機は迫力のある重低音を再生するため、壁や床を通じて近隣に振動が伝わる場合があります。夜間や早朝の使用には十分ご注意ください。また、音量を抑えめにする、または厚手のオーディオボードを敷くなどの防振対策をお勧めします。


安全上のご注意


安全に関する重要な内容ですので、ご使用前に必ずお読みください。また各項目ごとの「図記号」の意味はつぎのような内容を表しています。意味をよくご理解の上、正しくお使いください。


 注意 注意すること	 禁止 してはいけないこと	 指示 必ず行うこと
--	--	---


警告


誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷に結びつく可能性があるもの。

 **異常に気がついたら、接続機器の電源コードをすぐ抜く**
煙や異様なにおい、異常な音が出るときは直ちに使用を中止し、販売店もしくは城下工業株式会社(当社)へお問い合わせください。

 **本機の上にはコップ・花瓶・化粧品や水などの入った容器、小さな金属物を置かない**
飲み物がこぼれたり、内部に異物や水が入ると感電・火災の原因となります。


 **火や炎を近づけない**
本機の上でろうそくを灯す、タバコの灰皿を置くなどの火や炎を発生するものを置かないでください。


 **風呂場やシャワー室など、直接水のかかる場所で使用しない**
内部に異物や水が入ると感電・火災の原因となります。特に野外での使用(雨天、降雪時、海岸、水辺)にはご注意ください。


 **分解や改造をしたりしない**
火災・感電の原因となります。内部の点検、調整、修理等は販売店もしくは当社にご相談ください。


注意


誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの。

 **機器の接続は説明書をよく読んでから接続する**
アンプなどの機器を接続する場合は電源を切り、接続する機器の取扱説明書に従ってください。また接続には指定のコードを使用してください。

 **移動させるとき**
接続ケーブル等はずしてから移動させてください。万一、落としたり、または本製品に何か落下した場合は、販売店もしくは当社にご相談ください。

 **次のような場所に置かない**
・土台のくらついた場所や、不安定な場所
・湯気や油煙、直射日光があたるような場所
・湿気やほこりが多い場所
・ストーブの近くなどの高温になるような場所
壁や他の機器とは間隔をあけて、十分な放熱スペースを確保してください。

 **重い物を載せたり、踏み台のように乗らない**
倒れたり、壊れたりして怪我の原因となります。

 **ご使用環境への配慮をお願いいたします**
低音は床や壁などを伝わります。特に静かな夜間はご近所への配慮を考えた音量でお楽しみください。

お手入れについて

キャビネットの汚れは柔らかい布を使用し軽くふきとってください。アルコール、シンナー、ベンジン等は色落ち、変色、変質の原因となるので使用しないでください。

各部の名前

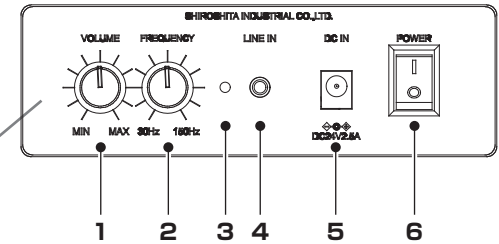
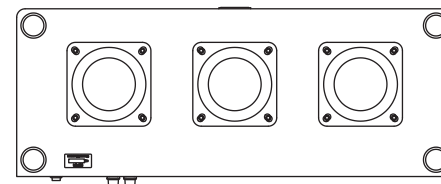
前面



背面



底面



■ 背面スイッチと端子

1. **VOLUME (音量調節つまみ)**：本機の音量を調節します。
2. **FREQUENCY (周波数つまみ)**：本機の再生周波数の上限を設定します。
3. **電源ランプ**：電源が入ると点灯します。
4. **LINE IN (アナログ音声入力端子)**：アンプのサブウーファー出力端子(SUBWOOFER OUTなど)と接続します。
5. **DC IN (電源入力端子)**：付属のACアダプターを接続します。
6. **電源スイッチ**：電源の入(I)/切(O)をします。

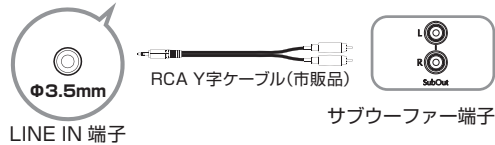
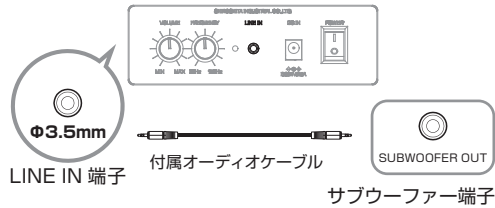
接続のしかた

注意

接続される機器と本機のボリュームは下げ、電源を切った状態で接続を行ってください。

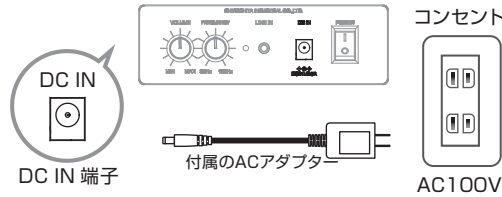
① サブウーファー出力端子付きの機器と接続

付属のオーディオケーブルを使い、本機背面の LINE IN 端子と、アンプのサブウーファー出力端子を接続します。



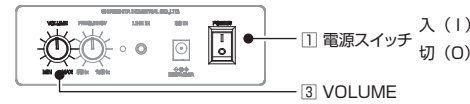
② 電源の接続

付属の AC アダプターを DC IN 端子に接続し、プラグをコンセントに差し込んでください。



操作のしかた

- ① 電源スイッチを「入(1)」にし電源をオンにします。
- ② 接続したアンプの音量を調節します。
- ③ VOLUME (音量調節つまみ) で音量を調節します。



FREQUENCY (周波数つまみ) の調整



メインスピーカーの低音再生能力に合わせて調整してください。

メインスピーカーの音が物

足りない場合は数値を上げ、音が重なりすぎて不自然に感じる場合は数値を下げて調整してください。

保証規定

型番：SW-W1

保証期間：ご購入日より1年

For Japan Only

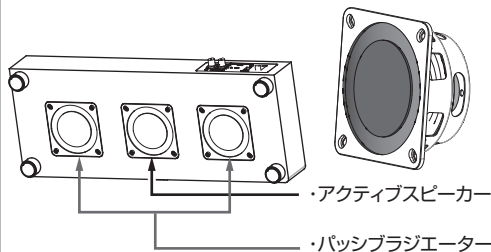
1. 正規販売店で新品としてご購入された製品が対象となります。
2. 本製品を取扱説明書等の注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合に限り、保証期間内であれば無償で修理いたします。
3. 次にあげる場合には、保証期間内でも本保証の対象外となります。
 - 1) 取扱上の不注意、誤用による故障および損傷の場合。
 - 2) お客様による輸送・移動時の落下、衝撃などによる故障、破損の場合。
 - 3) 当社および当社が指定する機関以外の第三者ならびにお客様による改造、分解、修理により故障した場合。
 - 4) 火災・地震・水害等の天災地変および異常電圧による故障・損傷の場合。
 - 5) 通常想定される使用環境の範囲を超える温度、湿度、振動等により故障した場合。
 - 6) 本製品と接続した他の機器に起因して本製品に生じた故障の場合。
 - 7) 譲渡や中古販売、オークション、転売などご購入された場合。
 - 8) 識別ラベル、シリアル番号、または安全ラベルが除去または変更された場合。
 - 9) 製品購入日(保証開始日)と販売店が分かる書類(レシート・納品書等)のご提示がない場合。
4. 本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については当社はその責を負わないものとします。
5. 消耗・摩耗した部品、その他の付属品及び本製品に接続したソフトウェアやデータなどは保証いたしかねます。
6. 修理で依頼品を郵送、またはご持参される場合の諸費用は、お客様の負担となります。
7. 本保証は日本国内においてのみ(本製品が日本国内で購入され、日本国内で使用された場合においてのみ)有効です。

This Warranty only applies to Products purchased and used in Japan.

主な仕様

型番	SW-W1
形式	アンプ内蔵パッシブラジエーター型
使用ユニット	4インチ 平板ウーファーユニット 1個/台 4インチ パッシブラジエーター 2個/台
周波数特性	42Hz～300Hz(-6dB)
最大出力	60W(ピーク時)
入力	ライン入力 Φ3.5mmステレオジャック
電源	AC100V 50/60Hz(ACアダプター) DC24V
消費電力	13W
外形寸法	520mm(W)×69mm(H)×200mm(D)
本体質量	約3.3kg/台(ケーブル含まず)
	仕様や外観は予告なく変更する場合があります。

SW-W1の構造について



本機は、驚異的な薄さとサイズを超えた長ストロークを両立した新開発の4インチアクティブスピーカー1機と、同構造のパッシブラジエーター2機を組み合わせた重低音再生システムです。

内蔵のアンプに搭載されているローパスフィルターが信号を最適化し、本スピーカーを効果的に駆動します。

■ お困りの時は

ご使用中に本機が正常に動作しなくなった場合は、下記の点をご確認ください。対処しても正常に動作しない、または下記以外で異常が認められた場合は、販売店にご相談ください。

1. 電源が入らない / 音が出ない

- ・電源が入っていない。本体のメインスイッチを「ON」にしてください。
- ・電源ケーブルや音声入力ケーブル(LINE入力)が正しく差し込まれているか確認してください。

2. 音が小さい / 小さすぎる

- ・アンプ側の音量を上げてください。
- ・本機の音量(VOLUME)を上げてください。

3. 音がひずむ

- ・入力信号が大きすぎる場合、音量を下げてください。

アフターサービス

製品についてのご相談や修理のご依頼は、お買い上げの販売店にご相談ください。お困りの場合は公式サイトからメールをお送りいただくか、またはお電話でお問い合わせください。

■メールでのお問い合わせ
<https://soundwarrior.jp/contact/>
■お問い合わせ窓口(城下工業)

TEL: 03-6801-5355 平日10時～17時(土日祝祭日を除く) お問い合わせ

1. 保証期間中の修理をご希望の際は、製品購入日がわかる書類(レシートや領収書)をご提示の上、下記の事項を添えてお買い上げの販売店にご相談ください。
 - 型番、シリアル番号(上記イラストを参照)、氏名、電話番号、住所、メールアドレス、故障状況とご使用の環境
2. 保証期間が過ぎ修理が可能な場合は、有償にて承ります。お買い上げの販売店へご相談ください。

- お買い上げ製品のシリアル番号をお確かめの為、下記の欄にご記入ください。

シリアル番号	シリアル番号: 本体底面
--------	--------------

ホームページのサポートページにはよくある質問(FAQ)などが掲載されています。 <https://soundwarrior.jp/support/>

SOUNDWARRIOR
<https://soundwarrior.jp/>

製造元
SHIROSHITA 城下工業株式会社
SHIROSHITA INDUSTRIAL CO., LTD.

〒386-0015 長野県上田市常入1-1-58

Printed In Japan
18QA0427BN